

はじめに

IRC の正式名称はインターネット・リレー・チャット(Internet Relay Chat)です。IRC の規格は RFC1459 によって定められていて、世界中に張られた IRC サーバのネットワークを利用し、日本だけではなく世界中の人々とリアルタイムで会話ができるようになっています。しかも文字だけの会話であるため、ほとんどの OS でクライアントソフトが用意されており、そのほとんどが無料です。もちろん、特別な機器は何もありません。

IRC を使用するにあたり、必要なのはインターネットの接続環境があるかどうかだけであり、申し込みや登録、料金などは一切かかりません。実際の会話はユーザーが作成したチャンネルにおいて行われ、チャンネルごとに会話が生まれます。もちろん、複数のチャンネルに同時参加することも出来ますし、ファイルの送受信機能などもあります。

私たち OUCC 専用のチャンネルももちろんあり、テレホタイム（23 時以降）に#OUCC にくれば、多くの部員がいて会話をしている事でしょう。もちろん、クラブの行事に関する話し合いもしたりしますが、もっぱら雑談に花を咲かせることが多く、いろんな趣味を持った人がいるため、なんでも話題を振れば、すぐにそこから会話が始まることでしょう。インターネットの接続環境を持っている人は、ぜひ IRC に参加してみてください。私たち OUCC は皆さんを歓迎します。

0 , ダウンロード

まず CHOCOA STATION (<http://www.fujitsu.co.jp/hypertext/free/chocoa/>) より CHOCOA をダウンロードします。

次にダウンロードしたファイルを実行しセットアップします。ここでは、セットアップと同時に設定も行うことにします。

1 , ユーザー名の設定

ユーザー名は何を入れて貰ってもかまいません。自分の名前、ハンドルなど好きな物を入れてください。

2 , メールアドレスの設定

ここも何を入れて貰ってもかまいません。空欄にすることも可能です。

3 , IRC 接続の設定

ここでは I R C で接続するサーバーの設定を行います。サーバーは沢山ありますが、お勧めとして下の二つをあげておきます。

サーバ名	ポート番号
irc.rcac.tdi.co.jp	6660 ~ 6669
irc.kyoto.wide.ad.jp	6660 ~ 6669

ポート番号は 6660 ~ 6669 ならば可能ですが 6667 以外にすることをお勧めします。

4 , IRC ニックネームの設定

自分のハンドルなどを半角英数字などで 9 文字以内に設定してください。

5 , I R C サーバパスワードの設定

ここでは空欄のままにしておきます。

以上の設定を済ませて"次へ(N) >"で送り続けるとセットアップは完了です。ここまで済めば I R C チャットを楽しむ準備がとりにあらず整ったこととなります。CHOCOA のメニューの"コマンド(O)" "チャンネルに入る(J)"で好きなチャンネルに入りチャットを楽しむことが可能になりました。

しかし、ここでもう少し細かい設定を行い快適なチャットライフを送ることにしましょう。次からの説明は CHOCOA を立ち上げた上で行います。

6 , 接続の設定

"設定(P)" "IRC(I)"を選択すると以下のような画面が現れます。

現段階では上記のような状態になっていると思います。

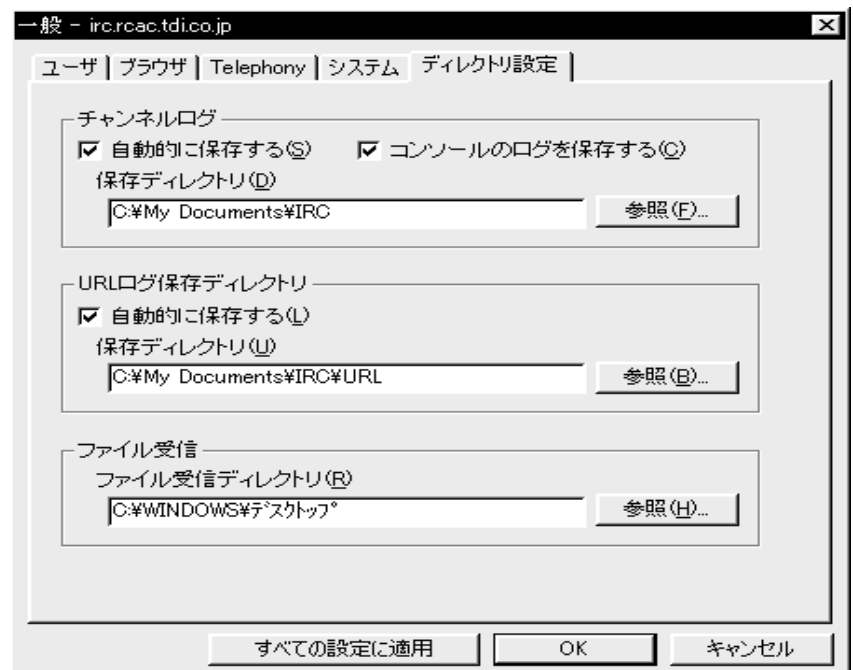
ここで自動 join するチャンネルのところに普段入るチャンネルを記述しておく、CHOCOA を立ち上げるとチャンネルログインまで自動的に行われるので便利です。チャンネル名の前には必ず半角で「#」を入れてください。



7 , ログの保存設定

"設定(P)" "一般(G)" "ディレクトリ設定"を選択すると以下のような画面が現れます

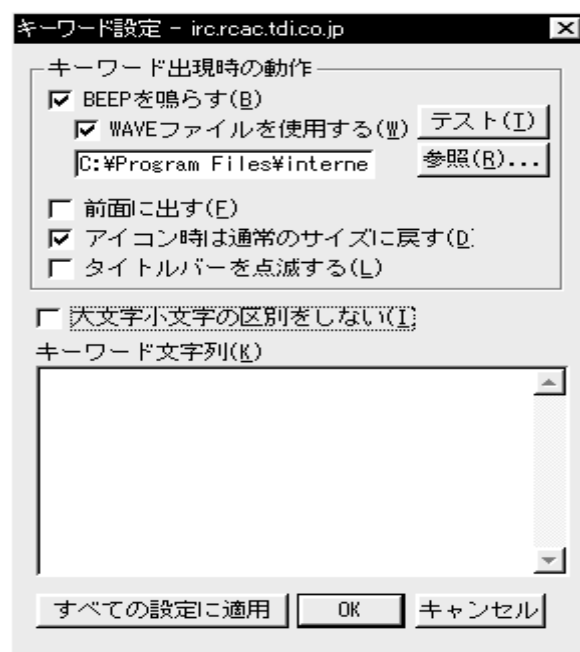
"チャンネルログ"の"自動的に保存する"にチェックを入れ、保存ディレクトリ(フォルダ)を指定します。ここでは C:\My Documents に IRC というフォルダを作って、その下に URL というフォルダを保存し、画面のような設定にすることにします。もちろん自分で他のフォルダを作ってそこを指定して貰ってもかまいません。



8 , キーワード設定

"設定(P)" "キーワード設定(K)"を選択すると以下のような画面が現れます。

ここでキーワード文字列を設定することにより名前を呼ばれたときなどに音がなり、該当する行が強調して表示されるので自分のハンドルなどを登録しておくといいいでしょう。鳴る音も Beep では味気ないので Wave ファイルなどを指定すると楽しいのですが、短めの Wave ファイルにしておかないと名前を呼ばれるたびに延々と演奏されるので注意。



9、DCC の設定

"設定(P)" "イベントスイッチ(E)" "DCC"を選択すると以下のような画面が現れます。

ここで DCC RESUME 受信を使用する設定にします。DCC SEND でファイルなどを相手に直接送ることが可能ですが、この設定を行っておくと受信が中断されたときに始めから受信し直さずに途中から受信することが可能になります。ReGet (有名なダウンロードソフト)なども同様の機能を備えています。



以上で最低限設定した方がいいところを押さえたつもりですが、他に分からない設定などがあれば遠慮なく質問してください。

八津川 誠